

中学校三年生 *単元確認テスト* 一学期 ②		文法を生かす①
組番	氏名	
		/ 10

一次の文において、文節や連文節の対応が整うように、——線部を、正しく直し、()に書きましよう。 【各一点】

(1) 私の希望は、さわやかな挨拶を交わし合う学校にしましよう。

〔

〕

(2) 田中君がたくさんさんの道具を持って来て、みんなに楽しませている。

〔

〕

(3) 私は、松本さんがみんなのことを考えて発言しているように思われる。

〔

〕

(4) 私がピアノを習い始めたきっかけは、兄の演奏にあこがれたことが、きっかけです。

〔

〕

(5) 朝から雨が降ったが、運動会は来週まで延期になった。

〔

〕

二次の —— 線部の呼応の副詞に対応するように、に入る言葉を後から選んで、記号で答えましよう。 【各一点】

(1) まるで宝石の雪がきらきら光っている。

〔

〕

(2) たとえ優勝できなく最後まで全力で戦いたい。〔

〔

〕

(3) 私は決してあなたのことを忘れ。

〔

〕

(4) ぜひ一緒に彼女に会いに行き。

〔

〕

(5) たぶん明日も雪が積もる。

〔

〕

ア たい イ ても ウ ように エ ない オ だろう